



Vol.7

# 武蔵野三田会会報

発行：2008年5月1日 発行人：内田 勲 編集者：一色 昭吾 〒180-0003武蔵野市吉祥寺南町4-14-6 T/F0422-43-4640

## 「社中」に受け継がれていくもの

武蔵野三田会会長 内田 勲

慶応義塾には「社中」という独特な言い回しがあります。仕事柄、第一線で活躍する多くの人たちに会いますが、互いに塾出身と分かるや否や、自己紹介もそこそこに、すぐ打ち解けてしまう感覚は、社中のものしか分り得ないものだと思います。

慶応義塾が150年もの間発展を続けてきたのは、世界中で活躍している社中が、福沢先生の精神に共鳴し、実践してきた結果に他なりません。明治の初めに福沢先生は、「実学」を提唱しました。難解な古典こそが学問と称されていた時代に、実際の生活に役立つ知識を身につける重要性を説いたことは、多くの民衆を鼓舞しました。その後「実学」は、商学、経済学などに体系化され、英語の学習にいたっては、今では皆が当然身につけるべきスキルとなっています。

グローバルに拡大し、ますます複雑化している現代の日本経済の中で、私たちがビジネスの実態を正確に把握し、スピーディな経営判断をすることができるのも、福沢先生の「実学」の知識が、指針となっているからこそです。

常に先導者であり続けてきた慶応義塾は、今後どのように進化していくのでしょうか。

私は100年先でも、福沢先生の精神は色あせることなく社中に受け継がれていくと思っています。



### 平成20年度行事案内

### 平成19年度行事報告

- ◇ 第24回武蔵野三田会総会  
日時：平成20年5月31日(土) 17:30より  
場所：吉祥寺「東急イン」
- ◇ 春のゴルフコンペ  
日時：平成20年4月8日(火)  
場所：武蔵松山C.C. (雨天のため中止)
- ◇ 春のグルメの会  
日時：平成20年4月25日(金) 18:30より  
場所：吉祥寺「備長八(びんちょうや)」
- ◇ 平成20年度夏の納涼懇親会  
日時：場所、未定
- ◇ 釣りの会  
日時：場所 未定(7月頃)
- ◇ バス研修旅行  
日時、行き先未定(11月頃)
- ◇ 秋のゴルフコンペ  
日時、未定(9月後半頃)  
場所：武蔵松山C.C.(仮)
- ◇ 平成20年度忘年懇親会  
日時：平成20年12月6日(土) 18:00より  
場所：吉祥寺「東急イン」

#### 第24回武蔵野三田会総会

平成19年6月2日午後6時より吉祥寺東急インで開催。森征一慶応義塾常任理事、栗生賢一郎塾員センター課長、三鷹三田会広瀬政和代表副会長、杉並三田会谷整彦代表世話人、国立三田会金森悟幹事長、同川合浩一副幹事長、調布三田会矢田部満副幹事長を来賓にお迎えする。議事は平成19年度会務報告、決算報告、監査報告、を原案通り承認。

第2部はみずもと・あつこさん(S62年卒)の『ジャズのタベ』で暫し全員、みずもとさんの美しいボーカルを楽しんだ後、楽しい懇親会へと続きました。

#### 平成19年度の納涼懇親会

平成19年7月20日午後6時から吉祥寺本町「なべ蔵」で納涼懇親会を開催しました。初参加の会員や女性会員を交え、美味しい牛ロースのしゃぶしゃぶ食べ放題、飲み放題で賑やかな楽しい納涼会でした。

詳細決まり次第改めたご案内いたします。各行事にご家族、ご友人お誘い合せの上、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

## 平成19年度行事報告

### 平成19年忘年懇親会



平成19年12月1日(土) 午後6時より吉祥寺東急インにて、会員ご家族57名の参加を得て開催。石川武慶(応義塾創立150年事業室室長)、山本尚明(同基金室室長)、坂尻彰一(三鷹三田会副会長)、谷整彦(杉並三田会代表世話人)、関紀夫(国立三田会副会長)を来賓にお招きして菊池太郎君の司会で開会。一色副会長の開会挨拶に続き塾歌斉唱。石川室長よりご挨拶と記念事業の近況報告を頂く。

懇親会は斉藤猛男君の発声で乾杯、アトラクションは銀座BRBのメインラウンジなどでも出演活躍している、「SWING ACE」の美しい女性奏者によるフルートとピアノ演奏。



「SWING ACE」によるフルートとピアノ演奏

暫し懇談会の後、初参加の会員紹介と自己紹介。最後はペアーのディナー招待券、正月用食品など沢山の賞品が用意された恒例の抽選会で歓声やため息も。最後は全員輪になって「SWING ACE」の伴奏で「若き血」「丘の上」斉唱。梅川副会長の閉会挨拶で締めくくりました。



初参加の会員の皆様の自己紹介



福引の抽選発表



全員肩を組んで「丘の上」斉唱

### 平成19年バス研修旅行



平成19年11月9日(金)、紅葉の群馬県にバスを走らせ太田市「富士重工業(株)、矢島工場」、足利市「日本大昭和板紙関東(株)足利工場」、藤岡市「らんらん藤岡」を訪ねました。「富士重工」では産業用ロボットが活躍する自動車部品加工、溶接組立、総組立ラインを見学。「日本大昭和板紙」では古紙を99%使用してボール紙が作られていく工程を見学。「らんらん藤岡」には農産物直売所があり、規格外品(いわばアウトレット)の農産物が格安で販売されており、新鮮で廉価な良いお土産ができました。今回は地球環境保全のため先端技術を駆使して、企業がいかに真剣に環境保護に取り組んでいるかを直に見ることも出来て、楽しいながらも大変勉強になる旅行でした。



富士重工前での記念写真



菊の話

五味秀雄 (32経)

囲碁の仲間に昭和21年卒の先輩がいる。「君、菊をやらないか」と誘われたのが6年前。「エーツ」と生返事すると翌日車で三分咲きの8鉢もの菊を玄関先に届けにいらした。「キクの仕立て方12ヶ月」の園芸BOOKも一緒に。生き物故枯らしてはいけない。それから毎日本を見ながら水をかけ、病気、害虫のための薬剤散布を続けた。11月に入ると立派に咲いてくれた。その年、日比谷公園の菊花展(11月1日～30日)を見に行き、菊育ての講習会があるのを知り早速申し込んだ。翌年3月から10月迄10回の講習会に参加し、土の作り方、苗作り、摘心、中鉢、本鉢への移植等々各月の作業と管理を教わり、一通りの知識を得ることが出来た。

試行錯誤の末、昨年武蔵野市役所の菊花展で盆養、だるま、福助の部門で優等主席、次席、三席、を含め15鉢の入選を果たした。テンミリオン(市の福祉施設)や公園通りの商店街、居酒屋「大鵬」に、咲いた鉢を届け喜んでいただいた。「大鵬」の女将さんが鮭のトロをたっぷりサービスしてくれた翌日横須賀マリナーの全国菊花展のバス旅行に参加し、昼食に城ヶ島の寿司店で鮭ドンブリが出された時はウンザリ、見るのも厭になった。今年も4月に入り挿し芽が始まる。1200年前に中国から渡来した菊は江戸時代に栽培菊として一大発展した。盆養、だるま、福助など日本独特の仕立てを考えた古人は偉大な芸術家だと思う。育てる喜び、手をかければかける程、姿良く優美に咲く菊を想像しながら今年も苗作りを始める。



雑感～ロンドン橋に想う

梅川芳宏 (37法)

「ロンドン橋落ちた、落ちた、落ちた、ロンドン橋落ちた、お嬢さん♪」と唄いながら、二人が向かい合って腕を差し上げて作ったアーチを他の仲間が輪になって潜り抜け、最後の「お嬢さん」で差し上げた腕を下ろして、お目当ての人を掴まえるという他愛ない遊びを小学生の頃に遊んだ記憶があります。今考えると、昭和20年の終戦の年に小学校(当時の国民学校でしたが)に入ったのですから、どうして英国の歌がその頃の遊びの中に入ってきたのだろうか？ もっとも英国の歌だという認識があったのか、ロンドンという名前がでてはきますが、英国の首都と結びついて理解していたかは、いずれも怪しいものです。なぜ橋が落ちるのか、なぜお嬢さんなのか、不思議な歌ですが、結構楽しく遊んだものです。私の妻は、この遊びを知っていましたから、かなり長い間続いた遊びなのだろうと想いますが、一度知っている年代層を調べてみたいものです。チョット横道にそれましたが、なぜ橋が落ちるのか、なぜお嬢さんなのか、子供心に何となく引っかかっている、この歌が英国の‘London Bridge’だと知った時に解説を読んでもみると、昔はテムズ川の洪水等でよく流出したり、通行人や通行車両が多く、その重さで疲労破壊(木造だったのでしょう)したことがあり、それが歌われたのだろうとのことでした。最後のお嬢さん(‘My Fair Lady’)は、どうも理由が分からないようです。

こんな子供時代の遊びのせいか、「ロンドン橋」と「落ちる」ということが、いつの間にか結びついて強いイメージを私の中に作り上げていたようです。もっとも、当時はロンドン橋といっても実物はもとより写真も見ることがないわけで、単にそこらにある橋のイメージでしたが、小学校の高学年になって初めて「ロンドン」とキャプションの付いた画の中にあるタワーブリッジを見た瞬間、あの二階建ての上部の部分が下がってくる(落ちてくる)ような気がして、「ああ！これがロンドン橋だ」と勝手に決めつけ、それから随分と長い間、タワーブリッジ=ロンドン橋と信じ込んでいました。その後、間違いと分かってからも、何となく心の底から納得できませんでした。



社会人になって、英国に出張することになったとき、これはどうしても、昼間の太陽の下で、ロンドン橋の本物を見なければいけないと思いを固め、タイトなスケジュールの中でしたがロンドン橋を重い鞆を持ちながら橋の感触を確かめ、遠くにタワーブリッジを眺め、やっぱりこれがロンドン橋だと納得し感慨を新たにしました。

こんな他愛ない話を書き出しましたが、最近、地理学会の調査によると、白地図から都道府県を選ばせたと、高校生の正答率で、宮崎が42.7%、愛媛49.2%、島根51.5%、奈良62.5%、大学生でも、島根65.9%、宮崎67.3%、だったそうで、世界地図ではアメリカですら高校生の16%、大学生の約4%がまちがえたとのことで、チョット信じられない思いです。(次のページに続く)

## みんなのページ (前ページより続く)

恐らくは、高校受験、大学受験に関係ないことは、勉強する必要がないという学校生活が生んだ結果なのではないでしょうか。もっとも学校だけではなく、書店の店頭で数多く並んでいるガイドブックの中味を見るとカラー写真による名所旧跡の案内、レストラン、ショッピング、ホテル、劇場、更には気候、持ち物のアドバイス等等実に実用本位に工夫がなされています。しかし、ひとたび視点を変えて、彼らの生活、習慣、ものの考え

方など文化の背景といった内面的なものを見ようとすると、とたんに色褪せたものになってしまいます。受験勉強のためのハウツウものの参考書の世界に戻ってしまいます。ゆとり学習のはずが、学習塾に通う時間が長くなっただけということへの反省もいいのですが、その根っこにある格差社会という構造の変革を考える時期にきているのではないのでしょうか。

「みんなのページ」は皆様からの投稿ページです。趣味、創る、観る、聴く、食べる、感じる、想う、皆様からのいろいろな発信をお待ちしています。



## 同好会活動

### ゴルフ会



平成19年4月11日の清澄ゴルフクラブでの春のゴルフコンペに引き続き、平成19年10月26日秋のゴルフコンペを武蔵松山カントリークラブで開催を予定していましたが生憎朝から強い雨に見舞われ中止、続く平成20年4月8日同じ武蔵松山C.Cでの春のゴルフコンペも20名5組の大勢のご参加申込にもかかわらず、低気圧の接近で風雨激しく、またまた敢えなく中止。このところ不連続きのゴルフ会ですが、幹事、めげずに秋のゴルフコンペに再々チャレンジ。懲りずに多数の方々のご参加を期待していますので宜しくお願い致します。

### 囲碁サロン



初心者から段位者まで入り交じって熱戦を繰り広げています。対局の後は何時も打ち解けた懇親会で楽しい日曜の一日を過ごしています。

開催日：毎月第3日曜日 午後1時より

会場：囲碁クラブ「秀哉」

吉祥寺本町1-34-2 田島ビル2階

会費：1200円(碁会場の入場料です)

対局は大体午後5時頃終了となります。その後ささやかな酒席で懇親会を行っています。

4月末には一泊旅行も計画しています。その顛末記は会報次号に。

(お問い合わせ先：片田江恭輝 0422-22-3884)

その他 グルメの会、釣りの会、落語鑑賞会などを本年度から立ち上げる計画です。また麻雀会は隣の三鷹三田会の麻雀会、銀座BRBの麻雀会に参加して楽しんでいます。

## 事務局からのお知らせ

事務局 〒180-0012 武蔵野市緑町1-3-3  
TEL 0422-51-3627 大沢 宏一郎

- 武蔵野三田会幹事会では本年度より武蔵野三田会の諸活動と会報の更なる充実を図るため、企画委員会、会報編集委員会を発足させることにいたしました。

企画委員会： 委員長境野照彦 (44法)

一色昭吾 (29法) 小松郁彦(37法)

佐川正清 (38商) 外山哲夫(38経)

大沢宏一郎 (43商) 伊藤雪子 (45文)

西脇幸子 (49法) 菊池太郎(58法)

編集委員会：一色昭吾、萩原正 (29経)

梅川芳宏 (37法) 小松郁彦、大沢宏一郎

菊池太郎

- 武蔵野三田会の運営、活動につき皆様のご意見、ご提案を事務局宛お寄せ下さい。
- 同好会活動についてもご提案、お問い合わせを事務局までご遠慮なくお寄せ下さい。
- 武蔵野三田会の名簿を更新作成します。同封の用紙に記載の上事務局宛ご返送下さるようお願い致します。



- 年会費納入のお願い  
同封の郵便振込み用紙で年会費納入に本年もご協力下さい。(一人3,000円です)